

【主の祈り】（カトリック／聖公会共通訳）
天におられるわたしたちの父よ、御名が聖とされますように。御国が来ますように。御心が天に行なわれる通り、地にも行われますように。わたしたちの日の糧を今日もお与えください。わたしたちの罪をお赦しください。わたしたちも人を赦します。わたしたちを誘惑におちいらせず、悪からお救いください。国と力と栄光は、永遠にあなたのもです。アーメン

【使徒信条】（日本基督教団 口語訳）
わたしは、天地の造り主、全能の父である神を信じます。わたしは、そのひとり子、わたしたちの主、イエス・キリストを信じます。主は聖霊によってやどり、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとで苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちからよみがえり、天にのぼられました。そして、全能の父である神の右に座しておられます。そこ

からこられて、生きている者と死んでいる者をさばかれます。わたしは聖霊を信じます。きよい公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、永遠のいのちを信じます。アーメン

【礼拝賛美】
イエスの血潮で（★↓※↓★の順序で歌う）
★イエスの血潮で、救われ、いやされ
天の御国へと、導かれる
イエスの血潮で、赦され、満たされ
尊い、その血潮で
※天の父と、こひつじイエス
ひざまずき歌う、聖なる御名
全地は歌う、あがないの歌
栄光は主にあれ

大いなる方に（★↓★↓※の順で歌う）
★大いなる方に、感謝ささげます
御子キリストの、愛のゆえに
聖なる方に、感謝ささげます
御子キリストの、愛のゆえに
今、弱い者よ、叫べ、勇士だと
勝利の主が、共におられる
今、貧しい者よ、叫べ、富んでいると
恵みの主が、共におられる
（★くりかえし）
※感謝します

私たちの大祭司は、私たちの弱さに同情できない方ではありません。罪は犯しませんでしたが、すべての点において、私たちと同じように試みにあわれたのです。ですから私たちは、あわれみを受け、また恵みをいただいて、折にかなった助けを受けるために、大胆に恵みの御座に近づこうではありませんか。

△ブル人への手紙 4章15、16節

先週の水曜日から教会暦は「受難節（レント）」に入りました。イエス様の十字架の死と復活を記念する季節です。先週の週報にも書いたように、古来よりクリスマスチャンは、この期間は主の前に静まり、祈りのうちに自らを省みながら悔い改めの思いを新たにしているべきです。

悔い改めと聞く、後ろ向きな気持ちを感じられます。自らの罪や乏しき、弱さを見つけるのは楽しいことではありません。

しんどく感じるものです。ですから、つい目を背けてしまうこともありますし、核の部分までは深めずに表面的に終えてしまうこともあるものです。もちろんケースとして、抱えている問題が深刻な場合は時間をかけて少しずつ扱わなければなりません。焦っていたずらに自分を責めるのも健全ではありません。

悔い改めで心に留めたいことは、それは神の赦しと慰めに触れるときだということ

です。「神は裂いて包む方」です。クリスチャンにとって罪や乏しき、弱さと向き合うのは、痛みが伴うとともに、イエス様の十字架と復活が「私のため」だということを心に刻むときです。そして、今はキリストを信じる信仰のゆえに、永遠のいのちをいただいていることを感謝し、その恵みに押し出されて前を向くのです。

このような信仰の営みを深める人は、神の慰めを伝える存在とされます。イエス様ご自身が人の弱さに生きること、罪人に情け深くあつてくださるよう、自分の罪深さや乏しき、弱さと向き合い、そこに神の慰めを経験した人は、その慰めを人々に知らせる存在として立たされます。

神の恵みの深さを知る受難節を過ごさせていきたいと思います。（泰）

2月18日	プレイブサンデー
第1礼拝	9時 中西け兄 萩野し兄
第2礼拝	11時 萩野牧師 榎原 姉
前奏	
招詞	詩篇100篇1〜3節
会衆賛美	聖歌386
主の祈り	
交誼	詩篇8篇1〜9節 (旧約聖書 939頁)
礼拝祈禱	
使徒信条	
会衆賛美	イエスの血潮で
会衆賛美	大いなる方に
聖書朗読	ヘブル人への手紙 4章12〜16節 (新約聖書 441頁)
説教	慰めを届ける人 萩野泰弘牧師
会衆賛美	聖歌651
献金	
頌栄	聖歌376
祝祷	
報告	
感謝祈禱	奏楽

【招詞(主の招きのことば)】
詩篇100篇1〜3節 「全地よ 主に向かつて喜びの声をあげよ 喜びをもって主に仕えよ 喜び歌いつつ御前に来たれ 知れ。主こそ神。主が 私たちを造られた」アーメン

【本日の予定】
■会堂清掃 第1・第2礼拝終了後
■こひつじ礼拝 4階 11時
■小学科礼拝 3階 11時
■バイブルカフェ
談話室 12時15分〜45分
■例会 ミモザ会 3階
オリーブ会 池上梅園

■小学科冬プログラム
蒲田・茅ヶ崎合同
会場 茅ヶ崎シオン
時間 14時半〜16時
蒲田出発：12時
蒲田帰着：18時(予定)

【本日の礼拝奉仕者】
■第1礼拝
礼拝祈禱 聖書朗読 献金1階 献金祈禱 報告 受付 萩野牧師
配信 配信チーム

■第2礼拝
礼拝祈禱 聖書朗読 献金1階 献金2階 2階 献金祈禱 報告 会場 受付 萩野牧師
司会者

【来週の礼拝説教】
説教者 田中師
聖書箇所 ペテロの手紙第1章12〜16節

【レント(受難節)】
クリスチャンの信仰生活とは「すでに」と「いまだ」という二つの狭間の緊張関係を生きることです。
「すでに」とは、キリストが来られて十字架と復活で救いを成し遂げ、「すでに」その恵みにあずかり主を知り主と共に生きるようにされた、という意味です。

「いまだ」とは、再び主がこの地上に来て信仰者を迎え入れて救いを完成するという聖書の約束は「いまだ」達せられず、私たちはそれを待ち望んでいる、という意味です。
教会暦を辿るとは、これらのことを意識し、「すでに」受けた恵みを心に刻みつつ、一方で、「いまだ」成し遂げられていない救いの恵みの完成に期待し希望を抱き、その時を待ち望む信仰を新たにするといいことです。
レントの季節を過ごしなが、主イエスの十字架の道を辿り、その道が「私のため」であったことを想い起こしましょう。そして、感謝の気持ちを通して、日々の生活で主に従うことがなんであるかを自らに問いましょ。

【報告 消息】
・クラブシオン
先週午後に行いました。蒲田から中学生4名と小学生1名、取手から高校生1名が参加。少人数で和やかな雰囲気でした。3月末には春キャンプを予定しています。中高生のためにお祈りください。

・本日開催。「蒲田・茅ヶ崎合同CS冬のプログラム」
蒲田は小学生6名とスタッフ・ワーカー19名が参加の予定です。乗用車2台に分乗して出掛けます。茅ヶ崎は小学生8名、スタッフ7名の予定です。昨年の夏キャンプ以来の合同プログラムです。良き交わりとなるようにお祈りください。

・ボランティア有志による無料食品配布を2月4日に実施しました。ボランティアグループより、お祈りとご協力の感謝が伝えられています。
今回は66家族80名に食品をお渡しできました。日本の社会問題が垣間見えます。今後の働きのためにもお祈りください。

【教会総会について】
日時 3月17日 13時半より
会場 蒲田シオン 礼拝堂
総会資料配付日 3月3日(日)
2月末に予定していましたが、インフルエンザの流行も考慮し3月に行います。イースターを控えるなど慌ただしさもありますがご理解ください。総会の開催にあたり、先行して資料を配布します。来会が難しい兄弟姉妹には郵送にてお届けいたします。

年度の切り替わりです。シオン教会創立90周年という節目も迎えています。コロナ禍の影響もあり難しさを覚える昨今ですが、主の助けと導きを引き続きお祈りください。

※3月2日(土) 13時半より
総会資料の製本作業を行います。
お手伝い募集です。

【配布物】・1月会計報告
・シオンだより(教団)